
追加公募対象委員会

※ 平成27年度の活動状況については、協会HPで活動報告をご覧ください。URLは次のとおりです。

<http://www.jisa.or.jp/activity/committee/tabid/1658/Default.aspx>

※ 働き方改革推進委員会は本年度新たに設置する委員会です。

1 環境委員会

1.目的

CO2削減等の環境問題、ビッグデータへの対応等、データセンターに係る事業の発展及びグローバル展開を推進する。

2.活動内容

- ・CO2削減自主行動計画の推進及び環境関連法規制への対応
- ・データセンタービジネスの国際競争力向上に関する検討
- ・他団体との連携による環境（省電力）貢献量の算出方法等認知度向上に関する検討

3.委員長・副委員長

委員長：藤井 裕久((株)野村総合研究所 DCマネジメント部 部長)

4.委員資格

JISA会員のうち、環境関連部門又はデータセンター関連部門関係の方

5.会合の頻度及び委員の作業

会合は年に4回程度開催。環境関連施策の検討及びデータセンター統計の検討を実施

6.事務局担当

大原道雄

2 国際委員会

1. 目的

国際関係活動及び業界におけるグローバル展開に関し、日本の業界を代表する組織として、国際社会における我が国IT産業のプレゼンス向上を目的とした活動を行う。

2. 活動内容

- ・会員企業のグローバルビジネスの推進に資する活動として、海外業界団体との連携により、各国におけるビジネス動向やICTの展開状況を把握し発信する。
- ・グローバル連携推進策として、二国間・多国間における交流を通じたビジネスマッチングを検討・実行する。
- ・グローバル市場に関する情報収集として、海外視察並びにパブリックポリシー委員会との連携活動を検討・実施する。

3. 委員長・副委員長

委員長 : 浜野一典(富士通エフ・アイ・ピー(株) 取締役会長)
副委員長 : 鹿島亨((株)SRAホールディングス 代表取締役社長)
伊藤整一((株)網屋 代表取締役社長)

4. 委員資格

国際交流に関心があり、JISAとして海外の関係団体等との交流活動に協力できる方

5. 会合の頻度及び委員の作業

会合は年に2～3回程度開催。また、海外からのミッション来訪時などにセッティングする意見交換会などへの参加をお願いしたい。

6. 事務局担当 河内淳子,山本英己,村上三恵

3 パブリックポリシー委員会

1. 目的

グローバルビジネスにおける環境整備を目的とし、重要な政策問題に関する情報収集、意見交換、会員企業への周知活動を行うほか、日本の産業界としての立場や考え方を海外に向けて発信し、各国と連携して国際的な政策課題に取り組む。

2. 活動内容

- ・デジタル貿易、プライバシー保護、サイバーセキュリティ、サイバー空間規律、インターネットガバナンスなどの重要な国際的政策課題に関する情報収集や日本の産業界の意見の取りまとめを行い、国内外にJISAの意見として発信する。
- ・他委員会と連携し、JISA会員企業にとって重要な政策問題に関する情報提供を行う。

3. 委員長・副委員長

委員長： 植木英次((株)NTTデータ 取締役常務執行役員)

副委員長： 横澤誠((株)野村総合研究所 情報技術本部 技術調査部 上席研究員)

4. 委員資格

JISA会員企業における政策渉外等の担当の方及び有識者

5. 会合の頻度及び委員の作業

会合は年2～3回開催。その他、必要に応じメール等で意見交換、情報交換を行う。

6. 事務局担当

河内淳子,村上三恵

4 ビジネス変革委員会

1. 目的

新規技術によるハードウェアとITサービスの融合（IoT）に係る環境整備、ベンチャー企業及びスタートアップ企業等との連携促進を図り、社会的課題解決を促進する提案を行う。

2. 具体的活動内容及び成果

○活動内容

- ・IoT先行事例を調査するとともに、JISA会員のビジネスモデル（受託開発モデル）とIoTビジネスモデルのギャップを整理
- ・未踏OBによる次世代IoTワークショップ併設
- ・新規事業スタートアップの促進に関する検討
- ・Industry4.0の海外調査(ドイツ視察)

○成果目標

- ・新たな技術に基づく新商品・サービス・ソリューションの開発による新事業形態への移行・転換に向け、その機運・流れをつくることを目指す。

3. 委員長・副委員長

委員長：島田 俊夫

副委員長：安藤 文男

4. 委員資格

5. 会合の頻度及び委員の作業

委員会としては年4回程度。

6. 事務局担当

山本 英己

5 中小経営委員会

1. 目的

業界及び地域（首都圏を含む。）における中小情報サービス企業の経営活性化を図る。

2. 活動内容

- ・ 中小企業会員に資する情報提供やサービス拡大に向けた具体的取組
- ・ 地方創生を推進するための情報共有（シンポジウムの開催等）
- ・ 中小企業における地方創生を推進する人材（企画提案型、調整型、新技術等）の育成策の検討

3. 委員長・副委員長

委員長：長坂正彦（(株)ワイ・シー・シー 代表取締役社長）

副委員長：舟橋千鶴子(ユース・情報システム開発(株) 代表取締役)

4. 委員資格

地方創生のために取り組む意欲をお持ちの方（首都圏以外の参加者は特に歓迎）

5. 会合の頻度及び委員の作業

会合は年6回程度開催。地方創生に関する事例・政策等調査、ガイドブック作成等

6. 事務局担当

尾股達也

6 マーケティング強化委員会

1. 目的

マーケティング強化委員会は、受託型営業から提案型へと営業活動の転換を図りデジタルビジネスの創造を目指すため、次の事項を中心に取り組む。

- ・営業プロセス向上のための検討(人材高度化含む。)
- ・データマーケティングに関する企業提携の促進に向けた検討

2. 具体的活動内容及び成果

- ・BtoBビジネスを中心に国内外のベンダー・ユーザ企業における、データを活用したマーケティング事例の収集
- ・新規案件の獲得に向けたマーケティング手法による営業プロセスフェーズの整理
- ・データマーケティングに関する企業提携の検討

【成果】

- ・業界企業向けの営業プロセスフェーズごとの活動モデルの提示

3. 委員長・副委員長

委員長：須川壮己（(株)インテジテクノスフィア 代表取締役社長）

副委員長：神森晶久（キヤノンマーケティングジャパン(株) 取締役常務執行役員）

4. 委員資格

- ・会社経営に関わる、経営幹部又は営業・マーケティング責任者の方。

5. 会合の頻度及び委員の作業

- ・会合は月1回程度の開催。
- ・活動テーマに関する情報提供、意見交換等。

6. 事務局担当

溝尾元洋

7 技術強化委員会

1. 目的

我が国のオープンイノベーションの実現に向けて、IT技術の動向を把握するとともに、ソフトウェア開発における品質・技術力及び生産性の向上を図る。

2. 活動内容

- ・ 最新技術動向の把握、情報技術マップ調査の実施
- ・ 品質・技術力向上に関する施策の実施

3. 委員長・副委員長

委員長：國井秀子 ((株)Pro-SPIRE 顧問)

副委員長：前川秀志 ((株)NSD 常務取締役)

4. 委員資格

JISAの理事等役員会社から選出された方又は会員のうち技術強化委員長若しくは事務局から推薦された方 ※別途、情報技術マップチームを設置する。

5. 会合の頻度及び委員の作業

(技術強化委員会)

会合は年に3回程度開催、オープンイノベーション、情報技術マップに関する調査内容及び結果確認を行う。

(情報技術マップ調査作成チーム)

会合は1か月に1回程度開催。「情報技術マップ調査レポート」の執筆

6. 事務局担当

大原道雄

8 標準化委員会

1. 目的

情報規格調査会におけるISOリエゾン活動、IoTの進展への対応等を行うとともに、業界における標準化をリードできる人材の発掘と育成に取り組み、国際競争力の獲得を図る。

2. 活動内容

- ・IoT関連を含む標準化動向の調査研究と普及

3. 委員長・副委員長

委員長：伏見諭（東海大学 講師）

副委員長：川田葉子（(株)構造計画研究所 品質保証センターPM支援室室長）

4. 委員資格

- ・情報関連標準化に関心をお持ちの方
- ・ソフトウェア開発・運用の品質向上及び生産性向上に関心をお持ちの方
- ・IoTに係わる標準化を調査・研究されたい方

5. 会合の頻度及び委員の作業

会合は年4、5回程度開催。

規格動向の調査・分析（規格協会や情報規格調査会等の規格策定のための委員会等へ参加を含む）及び報告、標準化WEBの管理運営、セミナー等の企画

6. 事務局担当

佐藤厚夫

9 働き方改革推進委員会 【新設】

1. 目的

ワーク・ライフ・バランスと生産性の向上に向けた、働き方改革の推進に資する取組を行う。

2. 活動内容

- ・働き方改革施策の整理（長時間労働の抑制及び年次有給休暇の取得促進に向けた取組、柔軟なワークスタイルの追求、健康経営施策の検討等）
- ・働き方改革の推進に向けた関係方面（情報サービス産業、顧客、行政等）への働きかけ

3. 委員長・副委員長

委員長：福永哲弥(SCSK(株) 取締役 専務執行役員)

4. 委員資格

- ・働き方改革推進委員会の委員長又は事務局から推薦された方
- ・働き方改革の推進に経営の視点から関心をお持ちの、経営層又はそれに準じるポジションの方

5. 会合の頻度及び委員の作業

会合は年に4回程度開催。

6. 事務局担当

田畑浩秋

10 ダイバーシティ委員会

1. 目的

多様な人材（女性、障がい者、高齢者、外国人等）が活躍できる創造的で魅力のある産業を目指す。

2. 活動内容

- ・女性活躍推進
- ・障がい者雇用推進
- ・シニア人材活躍推進

3. 委員長・副委員長

委員長：梶本繁昌((株)アイネット 代表取締役社長)
副委員長：井上清美((株)ブリリアント 代表取締役)

4. 委員資格

JISAの理事等役員会社から選出された方又は会員のうちダイバーシティ委員長若しくは事務局から推薦された方、また、ダイバーシティ推進に興味関心のある方

5. 会合の頻度及び委員の作業

会合は2か月に1回程度開催。業界におけるダイバーシティ推進活動を実施

6. 事務局担当

手計将美